

おはようございます。

Shortman です。

本日からいよいよ米連邦公開市場委員会(FOMC)が開催されますね。
利上げは確定的ですが、利上げのペースは緩いということが予想されています。
イエレン議長の発言に世界中が注目しております。
この不景気な中での利上げが世界にどんな影響を及ぼすのか・・・楽しみです。

昨日 12 月 14 日の NY 市場:

ダウ平均 終値 17,368.50ドル 前日比 103.29 高(0.60%高)

NASDAQ 終値 4952.23pt 前日比 9.57pt 高(0.48%高)

SP500 終値 2021.94pt 前日比 4.61pt 高(0.23%高)

昨日の NY 株式市場は反発。

本日から 2 日に渡り開かれる米連邦公開市場委員会(FOMC)待で、全体的に様子見ムードが漂う中、NY 株式市場は原油相場の動きに左右される展開に。原油が一時 34ドル台まで下落したこともあり、株式市場も前日比でマイナスで推移するも、後半は原油に値ごろ感からの買戻しが入ったこともあり、石油関連銘柄を中心に買い戻しが入り、下げ幅を縮小させ、前日を挟んでの展開に。しかし、引けにかけては一段と買いが強まり、前日比で上昇して引けた。

ダウと原油価格



NY 為替市場。

原油安・株安につられてドルが売られて、ドル円は一時 120.35 円まで下落。その後は原油・株式市場が共に値を戻したことから、ドル円も値を戻し、120 円台後半で推移。一方、ユーロドルは一時 1.1050 付近まで上昇。ユーロのショートカバーは継続中。

定点観測:

ダウとドル円



VIX (恐怖指数)



ドル円



米 2 年債利回り



金価格



Shortman's View:

天高く積み上がっていたユーロのショート・ポジションの解消があるから、ユーロの買い戻しがあると既に伝えてあったので、ここは既に利益を出している投資家が多いはず。



かなり長期的にユーロロング出来る人は、今の水準からの買いは数年後面白いリターンになるかも知れない。

本日の経済指標:

	9:30	(豪) RBA議事録		
	17:00	(トルコ) 9月失業率	10.10%	10.50%
	17:30	(スウェーデン) スウェーデン中銀政策金利発表	-0.35%	--
	18:30	(英) 11月消費者物価指数(前年比)	-0.10%	0.10%
	18:30	(英) 11月小売物価指数(前月比)	0.00%	0.00%
		(英) 11月小売物価指数(前年比)	0.70%	0.90%
	18:30	(英) 11月生産者物価指数(前年比)	-1.30%	-1.30%
12月15日(火)	19:00	(独) 12月ZEW景気期待指数	10.4	15
	19:00	(ユーロ圏) 12月ZEW景気期待指数	28.3	--
	22:30	(米) 12月NY連銀製造業景況指数	-10.74	-7
	22:30	(米) 11月消費者物価指数(前月比)	0.20%	0.00%
		(米) 11月消費者物価指数(コア:前月比)	0.20%	0.20%
		(米) 11月消費者物価指数(前年比)	0.20%	0.40%
		(米) 11月消費者物価指数(コア:前年比)	1.90%	2.00%
	22:30	(加) 10月製造業出荷(前月比)	-1.50%	-0.50%
	0:00	(米) 12月NAHB住宅市場指数	62	63
	6:00	(米) 10月対米証券投資	+336億USD	--
	6:45	(NZ) 7-9月期経常収支(対GDP比)	-3.50%	-3.40%

本日のピボット:

Pivot(ドル円)		Pivot(ユーロドル)	
H	122.458	H	1.11486
R2	121.905	R2	1.10990
R1	121.453	R1	1.10454
P	120.900	P	1.09958
S1	120.448	S1	1.09422
S2	119.895	S2	1.08926
L	119.443	L	1.08390

では、本日も頑張りましょう!

Good Duck!!

Shortman